

指導教員研究内容一覧（博士課程）

生命・臨床医学専攻

教育分野	指導教員	主 な 研 究 内 容
再 生 医 学	教 授 二階堂 敏 雄	<ul style="list-style-type: none"> ・種々の組織の再生に関する組織学的研究 ・組織再生の分子生物学的研究 ・癌幹細胞に関する研究 ・胎盤や羊膜等の組織学および発生学的研究 ・ヒト細胞を用いた組織工学 ・免疫のフィードバック機構に関係する抗原提示細胞の研究—特に微小環境の構築について ・免疫組織化学, 電子顕微鏡法による組織形態学的研究
分 子 免 疫 学	教 授 村 口 篤 (平成29年3月退職予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫療法の基盤開発 ・抗原特異的リンパ球の迅速・高効率検出法及び抗原受容体の単離法の開発 ・抗体医薬の開発 ・T細胞受容体遺伝子治療法の開発
感 染 予 防 医 学	教 授 山 本 善 裕	<ul style="list-style-type: none"> ・分子生物学的手法を用いたMRSAサーベイランスの確立 ・慢性緑膿菌感染症に対する薬剤選択因子の探索 ・非結核性抗酸菌症の発症および予後因子の解明 ・深在性真菌症の薬剤耐性機序に関する研究 ・HIV感染における遺伝子治療法への挑戦
ウ イ ル ス 学	教 授 白 木 公 康	<ul style="list-style-type: none"> ・带状疱疹とその痛みの発症メカニズムの解明 ・ヘルペスウイルスの潜伏感染と神経病原性の研究 ・新規抗インフルエンザ薬 (T-705) と抗ヘルペス薬 (amenamevir) の開発研究 ・和漢薬・葛根湯の作用機序の解明
疫 学 ・ 健 康 政 策 学	教 授 関 根 道 和	<ul style="list-style-type: none"> ・心理社会的ストレスやワークライフバランスと健康に関する研究とその国際比較 ・社会経済的要因による健康格差に関する研究とその国際比較 ・小児期からの生活習慣病予防に関する研究 ・認知症に関する疫学研究
公 衆 衛 生 学	教 授 稲 寺 秀 邦	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康と環境に関する調査研究 ・環境汚染物質の生体影響と分子メカニズムの解明 ・生活習慣病の予防に関する研究 ・職域における心身の健康増進に関する研究
法 医 学	教 授 西 田 尚 樹	<ul style="list-style-type: none"> ・成人、乳幼児突然死の病理、遺伝子異常 ・中毒患者や、入浴中の突然死に関する研究 ・加齢や神経変性疾患に伴う循環器、中枢神経の形態変化 ・自殺予防を目指した実態調査と疫学的研究 ・剖検例から見た診療関連死の調査研究
循環器・腎臓内科学	教 授 絹 川 弘 一郎	<ul style="list-style-type: none"> ・種々のバイオマーカーを用いた心不全に対する薬物治療の最適化プロトコルの確立 ・非侵襲的在宅テレモニタリングシステムの開発と心不全による再入院予防の試み ・心不全に対する非薬物治療による交感神経活動抑制の機序解明 ・心肺機能から分類する新しい心不全のステージング ・心筋特異的遺伝子発現パターンを改変することによる心不全治療の可能性 ・β受容体と心筋リモデリング可塑性の関連 ・腎集合管の viability を規定する因子の同定 ・心不全の自律神経機能異常に対する腎交感神経の影響 ・心房細動発症機序の解明

教育分野	指導教員	主 な 研 究 内 容
小児発達医学	教 授 足 立 雄 一	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー疾患に対する免疫療法の作用機序 ・環境因子とアレルギー疾患発症との関係に関する研究 ・心臓性突然死例(致死性不整脈、心筋症)の遺伝子診断 ・早期心手術施行後の神経発達に関する研究 ・小児白血病の免疫学的診断と治療 ・低出生体重児と成人期生活習慣病との関連性についての研究
循環呼吸器 総合外科学	教 授 芳 村 直 樹	<ul style="list-style-type: none"> ・形態からみた不整脈の機序の解明 ・肺癌の基礎的・臨床的研究 ・動脈硬化に関する外科的研究 ・冠動脈疾患の外科治療に関する研究 ・心不全の循環動態と補助に関する研究 ・先天性心疾患の外科治療に関する研究
整形外科・ 運動器病学	教 授 木 村 友 厚	<ul style="list-style-type: none"> ・軟骨分化メカニズムに関する研究 ・椎間板および関節軟骨変性の病態と、修復再生に関する研究 ・脊椎靭帯骨化の臨床ならびに遺伝学的研究 ・関節リウマチの関節破壊メカニズムと治療に関する研究 ・骨軟部腫瘍の発生と治療に関する研究
耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科学	教 授 將 積 日出夫	<ul style="list-style-type: none"> ・内耳疾患に関する基礎的・臨床的研究 ・耳鼻咽喉科領域における羊膜臨床応用に関する研究 ・聴覚・前庭覚・嗅覚刺激に対する脳機能イメージングの研究 ・低侵襲前庭機能検査開発に関する基礎的・臨床的研究 ・頭頸部悪性腫瘍診断・治療に関する臨床的研究
麻酔・周術期管理学	教 授 山 崎 光 章	<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔薬の中樞神経作用（メカニズム）に関する研究 ・鎮痛薬の鎮痛作用機序及び副作用に関する研究 ・神経障害性疼痛の機序及び治療法に関する研究 ・敗血症モデルにおける麻酔・循環作動薬の作用に関する研究
病理診断学	教 授 井 村 穰 二	<ul style="list-style-type: none"> ・腫瘍細胞のもつ浸潤・転移機構に係わる研究 ・腫瘍細胞の構築ならびにその極性を制御する機構に関する研究 ・イタイイタイ病の病態解明に関する研究 ・病理・細胞診断を基盤とした形態ならびに分子病理学的診断に関する研究 ・腫瘍細胞内での転写制御機構に関する研究 ・腫瘍細胞内で発現している分子の捕捉と診断への応用に関する研究 ・炎症性腸疾患における免疫異常の解明
放射線基礎医学	教 授 近 藤 隆 (平成29年3月退職予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・放射線アポトーシスの分子機構、増感と防護 ・がん温熱療法の基礎的研究、Ca²⁺代謝修飾による温熱増感 ・放射線・超音波による活性酸素生成とDNA損傷 ・超音波を利用した遺伝子導入と遺伝発現制御 ・環境化学物質によるアポトーシス

教育分野	指導教員	主 な 研 究 内 容
消化器・造血器 腫瘍制御内科学	教 授 杉 山 敏 郎	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘリコバクター・ピロリ菌による胃発癌機序と癌予防の確立 ・消化管粘膜の知覚センサー系の分子機構と関連疾患 ・消化管間葉系腫瘍（GIST）の分子標的治療と薬剤耐性克服 ・炎症性腸疾患の免疫病態と新規分子標的治療法 ・肝炎・肝硬変・肝癌の進展と病態 ・造血器腫瘍の骨髄移植治療時の免疫病態と治療効果
放射線診断治療学	教 授 野 口 京	<ul style="list-style-type: none"> ・脳疾患に対する新しいCT撮像法の開発 ・脳疾患に対する新しいMRI撮像法の開発 ・MRIによる脳機能の評価 ・機能画像による腫瘍の治療効果の評価
消化器・腫瘍・ 総合外科学	(今回募集しない)	
腎泌尿器科学	教 授 北 村 寛	<ul style="list-style-type: none"> ・泌尿器癌のバイオマーカー研究：診断、個別化医療および治療標的に有用なバイオマーカーの探究 ・泌尿器癌に対する免疫療法の開発：エピトープ特異的がんワクチンのトランスレーショナル・リサーチ ・泌尿器癌における癌幹細胞研究 ・前立腺癌における増殖因子の解析と治療開発 ・造精機能障害の原因解明に関する in vitro および in vivo 研究 ・血管内皮細胞に着目した性機能障害に対する新規治療の開発 ・腎移植後の拒絶反応における Heat Shock Protein の役割と新規免疫抑制療法の確立を目指した研究
総合口腔科学	教 授 野 口 誠	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔癌の顎骨浸潤と局所免疫に関する研究 ・口腔癌の浸潤局所における免疫抑制性細胞集団の機能解析 ・口腔癌の癌幹細胞をターゲットとした新規治療法の開発 ・Bone-modifying agent による顎骨壊死の発症機序に関する研究 ・口腔機能・形態再建における再生医療の応用に関する研究 ・口腔機能リハビリに関する研究
臨床分子病態検査学	教 授 北 島 勲	<ul style="list-style-type: none"> ・転写因子活性化計測（蛍光相関分光法 S C F ）を用いた NF-κB シグナリングの病態（特に敗血症，SIRS）研究 ・Tm マッピング法を基盤にした新規感染症起因菌同定システムの開発
危機管理医学・ 医療安全学	教 授 奥 寺 敬	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理医学の基礎的並びに応用研究 ・神経救急医学の方法論の確立 ・マス・ギャザリング医学の導入と応用研究 ・救命救急医療システムの客観的評価法の確立 ・社会資源を活用する ER トリアージシステムの開発 ・危機管理医学教育学の研究 ・医療安全学のエビデンスの集積と教育法の研究

教育分野	指導教員	主 な 研 究 内 容
代謝・免疫・呼吸器病学	教授 戸 邊 一 之	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2型糖尿病・メタボリックシンドロームの病態の解明と治療法・予防法の開発 ・ 2型糖尿病・リウマチ・喘息の遺伝的素因に基づいた医療（オーダーメイド医療）の開発 ・ 長寿遺伝子 Sirt ファミリー蛋白質と生活習慣病発症における役割 ・ リウマチ・膠原病の早期発見・早期治療薬の開発に関する研究 ・ 肺癌の早期発見・早期診断法の開発に関する研究 ・ 喘息や慢性閉塞性肺疾患の病態の解明と治療法の開発の研究 ・ 腸内細菌叢が糖代謝に与える影響についての研究
行動生理学	教授 高 雄 啓 三	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記憶・学習、情動、認知などの精神機能の生理的基盤の解明 ・ 行動解析による精神・神経疾患モデルマウスの探索と評価 ・ モデルマウスを用いた精神・神経疾患の病態解明と治療法の開発 ・ 生殖発生工学による新たな遺伝子改変マウスの作製 ・ 新しい生殖発生工学技術の開発
神 経 内 科	(今回募集しない)	

東西統合医学専攻

教育分野	指導教員	主 な 研 究 内 容
分子医科薬理学	教 授 服 部 裕 一	<ul style="list-style-type: none"> ・動物モデルを用いた敗血症症候群治療薬の探索 ・心血管障害を標的とした糖尿病の予防・治療法の開発 ・腸管粘膜炎症の病態解明とその制御技術の開発
皮 膚 科 学	教 授 清 水 忠 道	<ul style="list-style-type: none"> ・アトピー性皮膚炎を代表とする炎症性皮膚疾患の病態解析 ・光老化及び光発癌の発症機序の解明 ・皮膚リンフオーマの発症機序の解明 ・角化のメカニズム ・皮膚創傷治癒の研究
産科婦人科学	教 授 齋 藤 滋	<ul style="list-style-type: none"> ・生殖免疫学についての基礎的並びに臨床的研究 ・生殖内分泌学とサイトカインについての研究 ・胎盤の増殖・分化についての研究 ・婦人科悪性腫瘍に関する臨床病理学的研究 ・不育症，妊娠高血圧症候群，早産，子宮内膜症
眼 科 学	教 授 林 篤 志	<ul style="list-style-type: none"> ・眼内新生血管に対する新たな治療薬とその投与方法に関する研究 ・乾燥羊膜を用いた新たな眼疾患治療モデルの開発 ・眼感染症における病因の迅速診断と治療の研究 ・網膜変性疾患に対する神経保護を目的とした薬物治療の研究
和 漢 診 療 学	教 授 嶋 田 豊	<ul style="list-style-type: none"> ・和漢薬の微小循環改善作用のメカニズムの解明：血液レオロジー，血管作動性，動脈硬化などに対する和漢薬の作用機構 ・和漢薬の細胞・臓器保護作用のメカニズムの解明：虚血性神経障害，高血圧・糖尿病性臓器障害などに対する和漢薬の作用機構 ・和漢薬の免疫調整・生体防御作用のメカニズムの解明：リウマチ性疾患，アレルギー性疾患，感染症などに対する和漢薬の作用機構
バイオ統計学・臨床疫学	教 授 折 笠 秀 樹	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床研究データの統計解析（サブ解析，予後予測モデル，メタ分析） ・QOL（生活の質）の評価法 ・臨床研究の評価法及び教育 ・統計教育法 ・薬剤疫学